

平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年1月24日

上場会社名 株式会社メルコホールディングス（コード番号：6676 東証・名証第一部）
（URL <http://melco-hd.jp/>）

問合せ先 代表者役職 代表取締役社長
氏名 牧 誠 TEL:(052) 251 - 6891
責任者役職 常務取締役経営統括本部長
氏名 牧 博道

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容)
固定資産の減価償却の方法 : 年度見込み額の四半期分を計上
法人税の計上 : 法定実効税率を基準とした年間予測税率により計算
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売上高	営業利益	経常利益	四半期（当期） 純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
17年3月期第3四半期	77,720 (2.2)	3,327 (12.0)	3,418 (12.1)	1,497 (36.3)
16年3月期第3四半期	76,041 (-)	3,780 (-)	3,890 (-)	2,325 (-)
(参考)16年3月期	103,703	5,228	5,409	3,055

	1株当たり四半期 （当期）純利益	1株当たり四半期 （当期）純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第3四半期	57 33	-
16年3月期第3四半期	90 02	-
(参考)16年3月期	114 89	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期までのわが国経済は、輸出や家電・情報関連企業の業績が好調に推移したことにより、深秋には若干足踏みが見られましたが、期初より総じて順調な回復傾向を示しました。

当社グループに関係の深いパソコン関連市場は、夏場に個人消費がエアコンや薄型テレビに傾いたため停滞しましたが、一時的な影響に留まり冬の商戦期には回復しました。

こうした状況下で、当社グループはデジタルホーム市場の育成に向けてネットワーク対応製品のラインアップを拡充するとともに、メモリ、ストレージ、ネットワークの各製品分野で新製品の開発や原価低減に努めました。

上半期では個人向けのパソコン関連市場の停滞に影響され当社グループの業績も低迷を余儀なくされました。しかし、下半期に向け投入した大容量のネットワークハードディスクやハイパワー無線 LAN などの高付加価値商品の売上増加や、原価低減が大幅に進み利益率が向上し、上期の不振を補うことができました。

以上により、第3四半期の売上高は、273億36百万円（前年同期比6.3%増）経常利益19億8

百万円（同 2.0%増）となりました。

これらにより、当第 3 四半期までの連結売上高は 777 億 20 百万円（前年同期比 2.2%増）、
経常利益は 34 億 18 百万円、当期純利益は 14 億 97 百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	48,902	30,454	62.3	1,165 73
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	49,143	29,002	59.0	1,108 08

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	524	2,813	422	12,015
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	3,586	260	512	9,035

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

・当第 3 四半期のキャッシュ・フローの状況

当第 3 四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前期末に比較して 29 億 76 百万円増加し、120 億 15 百万円となりました。キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は 5 億 24 百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益 29 億 95 百万円、たな卸資産が減少したことによる 11 億 32 百万円等の資金増加と、売上債権が増加したことによる 13 億 62 百万円、仕入債務が減少したことによる 18 億 13 百万円及び法人税等の支払額 15 億 33 百万円等による資金減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により増加した資金は 28 億 13 百万円となりました。これは主に投資有価証券の売却による収入 110 億 68 百万円と、投資有価証券の取得による支出 80 億 70 百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により減少した資金は 4 億 22 百万円となりました。これは主に配当金の支払額 4 億 21 百万円によるものであります。

3. 連結業績予想

平成 17 年 3 月期の連結業績予想（平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	106,000	5,200	2,300

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 86 円 12 銭

〔業績予想について〕

今後のわが国経済は、米国や中国の景気動向や円高による輸出関連産業への影響が懸念されますが、当期の企業業績がおおむね好調に推移することから、景気の回復基調は緩やかながら継続するものと思われます。またパソコン関連の市場はこれから法人の年度末需要や新入学期の個人需要など年間で最大の需要期を迎えます。

こうした状況下で、当社グループは業容拡大を見据えた新市場の育成に努めるとともに、年度末に向け、好調であった第 3 四半期と同様に足元の確実な収益確保に向けて、一段の努力を積み重ねてまいります。

これらにより、平成 16 年 10 月 8 日に公表した当社の業績予想を修正し、連結売上高 1,060 億円、経常利益 52 億円、当期純利益 23 億円を目指します。

（注）上記の業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定していますが、多分に不確実な要素を含んでいます。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と異なる場合があります。

【ご参考】

〔製品分類別連結売上高〕

（百万円）

	平成 17 年 3 月期 第 3 四半期		平成 16 年 3 月期 第 3 四半期	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
メモリ	27,161	34.9%	23,993	31.6%
ストレージ	27,736	35.7%	28,420	37.4%
ネットワーク	14,645	18.8%	17,688	23.3%
ブロードバンド(注)	11,896	15.3%	14,401	18.9%
その他	8,175	10.5%	5,939	7.8%
合 計	77,720	100.0%	76,041	100.0%

（注）ブロードバンドはネットワークの内数です。

添付資料

（要約）四半期連結貸借対照表、（要約）四半期連結損益計算書など

以 上

添付資料

・ (要約) 四半期財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	期別 当第3四半期 (平成16年12月31日現在)		(参考) 前連結会計年度 (平成16年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		%		%
流動資産				
現金及び預金	12,015,925		9,035,609	
受取手形及び買掛金	20,390,681		18,949,509	
たな卸資産	6,641,477		7,805,817	
その他	1,206,193		1,599,356	
流動資産計	40,254,278	82.3	37,390,292	76.1
固定資産				
有形固定資産	2,012,997	4.1	2,015,717	4.1
無形固定資産	68,700	0.1	92,465	0.2
投資その他の資産	6,566,953	13.4	9,645,449	19.6
固定資産計	8,648,651	17.7	11,753,632	23.9
資産合計	48,902,929	100.0	49,143,925	100.0
(負債の部)				
流動負債				
支払手形及び買掛金	15,112,873		16,772,773	
その他	2,502,159		2,558,105	
流動負債計	17,615,032	36.0	19,330,878	39.3
固定負債				
退職給付引当金	369,629		360,767	
その他	461,448		447,986	
固定負債計	831,077	1.7	808,754	1.6
負債合計	18,446,110	37.7	20,139,633	41.0
(少数株主持分)				
少数株主持分	2,217	0.0	1,511	0.0
(資本の部)				
資本金	1,000,000	2.0	1,000,000	2.0
資本剰余金	11,677,708	23.9	11,677,858	23.8
利益剰余金	17,872,197	36.5	16,849,356	34.3
その他有価証券評価差額金	139,025	0.3	236,362	0.5
為替換算調整勘定	232,471	0.5	287,173	0.6
自己株式	1,858	0.0	897	0.0
資本合計	30,454,601	62.3	29,002,780	59.0
負債、少数株主持分及び資本合計	48,902,929	100.0	49,143,925	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科目	期別	当第3四半期		(参考) 前連結会計年度	
		〔自 平成16年4月1日〕 〔至 平成16年12月31日〕		〔自 平成15年4月1日〕 〔至 平成16年3月31日〕	
		金額	百分比	金額	百分比
			%		%
売上高		77,720,106	100.0	103,703,677	100.0
売上原価		67,708,464	87.1	89,886,218	86.7
売上総利益		10,011,641	12.9	13,817,458	13.3
販売費及び一般管理費		6,684,275	8.6	8,589,348	8.3
営業利益		3,327,365	4.3	5,228,109	5.0
営業外収益		167,681	0.2	367,437	0.4
営業外費用		76,921	0.1	186,227	0.2
経常利益		3,418,126	4.4	5,409,319	5.2
特別利益		81,045	0.1	-	-
特別損失		503,547	0.6	1,262,187	1.2
税金等調整前四半期(当期)純利益		2,995,624	3.9	4,147,132	4.0
法人税等		1,496,011	1.9	1,092,956	1.1
少数株主利益(損失)		1,883	0.0	1,000	0.0
四半期(当期)純利益		1,497,729	1.9	3,055,175	2.9

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	期別	(参考)	
		当第3四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)
		金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益		2,995,624	4,147,132
減価償却費		384,353	422,803
売上債権の増減額(増加は)		1,362,185	75,174
たな卸資産の増減額(増加は)		1,132,651	3,068,685
仕入債務の増減額(減少は)		1,813,939	3,564,590
その他		715,004	184,277
小 計		2,051,508	5,325,293
法人税等の支払額		1,533,996	1,957,575
その他		6,596	218,341
営業活動によるキャッシュ・フロー		524,109	3,586,059
投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資有価証券の売却による収入		11,068,503	6,339,552
投資有価証券の取得による支出		8,070,757	5,444,367
有形固定資産の取得による支出		268,753	670,094
その他		84,669	35,297
投資活動によるキャッシュ・フロー		2,813,662	260,386
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額		-	100,000
配当金の支払額		421,261	413,274
その他		1,288	1,259
財務活動によるキャッシュ・フロー		422,550	512,015
現金及び現金同等物に係る換算差額		60,886	53,921
現金及び現金同等物の増加額		2,976,108	3,280,510
現金及び現金同等物期首残高		9,035,609	5,746,477
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高		4,207	8,621
現金及び現金同等物期末残高		12,015,925	9,035,609